

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

# の 議会ゆがわら

平成23年11月

No.80

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>  
湯河原町議会のE-mail [gikai@town.yugawara.kanagawa.jp](mailto:gikai@town.yugawara.kanagawa.jp)

編集/発行 湯河原町議会  
〒259-0392  
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1  
TEL 0465-63-2111(代) FAX 0465-63-9674



錦秋の  
奥湯河原

9月  
定例会

9/14~10/5

●	平成22年度決算……………	2
●	主な内容	
●	一般質問……………	2
●	一般会議……………	5
●	委員会だより……………	6
●	審議と賛否……………	9
●	所管事務調査……………	10

# 9月定例会

平成23年第5回湯河原町議会9月定例会は、9月14日から10月5日までの22日間（本会議開催4日間）にわたり開催されました。  
 定例会は、平成22年度決算の認定、条例、補正予算、人事、工事請負契約の締結など議案22件と議員提出議案2件、決議1件、陳情1件を審議しました。

## 決算の認定

9月定例会に上程された平成22年度の各会計決算は、決算審査特別委員会に付託されました。

## 決算審査特別委員会

(9月29日・30日開催)  
 一般会計、特別会計(国民健康保険事業、下水道事業、老人保健医療、介護保険事業、公共用地先行取得事業、後期高齢者医療)及び公営企業会計

(水道事業、温泉事業)の決算審査を行いました。各会計の決算内容の審査とともに、平成24年度の予算編成に向けての意見・要望が委員から出され、すべての会計を原案のとおり認定しました。

- (委員長) 山本俊明
- (副委員長) 佐藤 恵
- (委員) 室伏友三、露木寿雄、高橋延幸、内藤陽子、原田 洋、小澤眞司

## 平成22年度決算の内容

### 一般会計・特別会計

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	差 引 額	
一 般 会 計	86億 11万円	84億 640万円	1億9,371万円	
国民健康保険事業特別会計	37億1,012万円	35億8,706万円	1億2,306万円	
下水道事業特別会計	10億7,867万円	10億6,569万円	1,298万円	
老人保健医療特別会計	53万円	53万円	0	
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	19億8,709万円	19億5,177万円	3,532万円
	介護サービス事業勘定	1,279万円	1,026万円	253万円
公共用地先行取得事業特別会計	1,596万円	1,596万円	0	
後期高齢者医療特別会計	3億 701万円	3億 622万円	79万円	
合 計	157億1,228万円	153億4,389万円	3億6,839万円	

### 水道事業会計

収益的収入・支出(税抜き)

収益的収入	収益的支出	当年度純利益
3億9,978万円	3億8,040万円	1,938万円

資本的収入・支出(税込み)

資本的収入	資本的支出	差引額
1億4,388万円	3億1,172万円	△1億6,784万円

### 温泉事業会計

収益的収入・支出(税抜き)

収益的収入	収益的支出	当年度純利益
2億1,695万円	1億9,892万円	1,803万円

資本的収入・支出(税込み)

資本的収入	資本的支出	差引額
0	4,781万円	△4,781万円

## 一般質問

室伏友三議員

### Q 教科書を通じた学校教育について

① 学校での児童生徒の教科教育のあり方とは、どのようなものが望ましいか伺います。  
 ② 現在取り沙汰されている日本の歴史教育の中で、過去にさかのぼっての教科指導と、それに伴う教科書資料は十分であると考えられているか伺います。

A ① 教育基本法の目的と目標を要約すると、「教育は、人格の完成をめざし、平和的な国家及

び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値をたつとび、勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成を期して、行われなければならない。」と示されており、この考えのもと、学校教育では、教科教育の他、道徳・特別活動・総合的な学習のときなど、全教育活動の中で、各教科に互いに関連を持たせ、教育の目的を達成させる教科指導が必要だと考えています。

②学習指導要領の中学校の歴史分野での目標達成のため、教師は、授業形態を工夫し、教科書を主な教材として授業を展開し、教科書の資料だけでは不十分だと考えれば、自作教材や自分が用意する補助資料を利用して授業を進めています。

**Q** 新崎川と千歳川の橋が大地震等により落下した場合、高台への避難や救助車両の通行が困難になるが、その現状の把握と対策について

**丸山孝夫議員**

①湯河原の橋落下対策についてですが、それぞれの橋の落下耐震調査は行われているのですか。耐震度がなければ、どう対策をとるのか伺います。

②避難、誘導の案内板の設置についてですが、静岡県は、東海大地震が予想されるので、防災対策が進んでいる県です。

学習指導要領の趣旨に添った教育が推進されているものと判断しておりますので、おおよね十分であると認識しております。

**A**

①町内で県の地域防災計画に位置付けられた第1次緊急輸送道路になっている路線は、国道135号全線、真鶴道路、県道75号全線の3路線です。このうち、国道135号全線と県道75号に架かる橋は、耐震補強が完了しており、真鶴道路の耐震補強は、平成27年度に完了予定と伺っています。町管理の橋について

これを参考に子どもやお年寄り、新しく住んだ人など遠くが見通せないときに、案内板の設置が必要です。

近く県から新しい津波の指針が出ますが、新防災マップをつくるとき地図の中に矢印で、避難経路の表示が必要と考えますが、お考えを伺います。

**Q** 災害に強いまちづくりについて

**佐藤 恵議員**

①大災害時における要支援者対策は平時からきめ細かな対策が必要だと思います。

阪神・淡路大震災後、兵庫県西宮市で開発したシス

耐震調査は行っていませんが、新幹線を跨ぐ2橋で耐震補強を行っております。

橋梁点検調査を実施していますので、この結果をもとに、「長寿命化修繕計画」を策定し、検討していきます。

②今後、津波対策訓練の内容を検証し、自主防災組織と連携を図り、避難経路を確定し、避難誘導などの案内板の設置を検討していきます。

**A**

①情報の管理を一元化し、被災者に対する支援サービスを迅速に行うための被災者支援システムは有効と考えております。今後、庁内関係部門で、認識の統一を、住民基本台帳のデータをベースに被災者台帳を作成しておき、災害時被災状況を入力することで罹災証明書の発行、支援金の交付、救済物資の管理等一元的に管理できる「被災者支援システム」の導入についてお考えを伺います。

②高齢者が外出時に携帯する個人情報（氏名、住所、かかりつけの病院、血液型等）、緊急時の連絡先などを書いた身元の確認ができる安心手帳、防災手帳の作成について伺います。

## Q 湯河原町の地震・津波対策について

**小澤真司議員**  
 関東大震災の実態を明確に調査し、歴史に残し、町の地震による津波対策を詳細にわたってつかみ、地震対策として明確に実施していく必要があると思っています。

一や情報入力、情報の共有化等運用体制について検討を進めていきたいと考えております。  
 ②災害（大地震）の時に支援が必要な方の基礎的情報という意味で、大変有効であると考えておりますので、先進事例を研究し、対象者や内容などについても精査しながら、実施について検討していきたいと考えております。

**A** 過去の地震による被害を把握し、地震・津波対策の検討材料とすることは、非常に重要なことであると考えております。今後、関東大震災のみならず、本町に被害を及ぼす恐れのある過去の地震について、地域の言い伝えなどの情報を収集し、防災・減災につなげて

ります。  
 町では約20箇所の津波避難ビルの設定を進めていると聞いていますが、早急に設定して、津波が来たときに高台に逃げられるような環境をつくっていただきたいと思っております。  
 88年前の地震はどのような状況であったのかということと、津波・地震対策をどうするのか伺います。

※一般質問とは…  
 議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般（一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など）について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問することです。  
 質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。

いきたいと考えております。  
 また、津波浸水想定の見直しを待つだけではなく、安全・安心なまちづくりを図るためにできることからやるという観点から、海拔表示板の設置をはじめ、海拔マップの作成、新たな津波避難ビル指定のほか、防災行政無線屋外子局（スピーカー）の海岸沿いへの増設、エリアメールの導入、湯河原中学校へのJ-ALERT<sup>アラート</sup>の設置など、防災対策の充実・強化を図っております。

## 議会報告会とは…

湯河原町議会基本条例の規定に基づき、湯河原町議会が主催して開催するもので、  
 ①議会の活動状況（主な議案の審議の経過）  
 ②新年度予算の主な事業  
 ③町政の重要課題  
 などの特定のテーマについて、私たち町議会議員が直接、町民の皆さんに説明し、意見交換を行うものです。  
 私たち議会は、これらの活動を通じ、町民の皆さんの声をお聴きし、町政に反映させていくことを目的としています。



10月27日(木)川堀会館で開催した議会報告会の様子

10月27日(木)と10月28日(金)に「平成22年度決算」及び「震災後の補正予算」の主な事業と審議内容をテーマに開催した議会報告会は、次回の議会日より、お知らせいたします。

# 平成23年度第2回湯河原町議会一般会議

日時：平成23年10月11日（火）午後4時～5時30分  
場所：湯河原町商工会館 3階大会議室

出席者：町議会議員 14人  
湯河原町商工会 13人

## 一般会議とは…

私たちは町議会議員と町内で活動している各種団体の皆さんなどが、町政に関すること、議会活動への意見・要望、町政や議会への提言などについて、幅広く、自由に意見交換を行う場です。

議長に開催のお申込みがあった場合、議長の諮問機関である「議会運営委員会」で開催する必要があるかどうかを協議し、開催を決定させていただきます。

なお、お申込みに当たっては、日程の調整や会場の都合などがありますので、申込書を提出される前に、事前に議会事務局までご連絡ください。

### 1 商工会事業の概要

平成22年度の事業実績と平成23年度の予算と計画

### 2 商工業振興事業の実績と経過報告

- (1) 平成22年度地域商業活性化（商品券）事業  
実施期間 平成22年12月1日～平成23年5月31日 取扱店舗数 260店舗
- (2) 平成23年度経過報告（9月30日現在）  
湯河原温泉地域商品券 参加店舗数 255店舗

### 3 リフォームお助け隊事業の実績

相談件数・工事金額

### 4 地域振興事業（担々やきそば）の事業展開

- (1) 「関東B-1グランプリ in 行田」  
平成23年9月10日（土）・11日（日）  
延べ43名（ボランティア10名含む）  
10日800食、11日1,500食
- (2) 「全国やきそばサミット in 黒石」  
平成23年10月8日（土）・9日（日）  
8日1,000食1時間30分で完売  
9日1,000食1時間20分で完売
- (3) 「第6回B級ご当地グルメの祭典！  
B-1グランプリ in 姫路」  
平成23年11月12日（土）・13日（日）  
来年は、甲府で開催



「関東B-1 グランプリ in 行田」の様子

### 5 ふれあい広場産業祭

平成23年10月23日（日）10:00～15:00、湯河原海浜公園  
出店予定店舗数51店舗（親善交流フェア9店舗含む。）

### 6 意見交換

- ・住宅リフォームの商工会を通じた相談件数と宣伝
- ・熱海・箱根・湯河原の広域連携
- ・パンフレットの活用方法
- ・中小企業融資制度利子補給事業制度
- ・「担々やきそば」の今後の展開



一般会議の様子

委員会だより

総務文教・福祉  
常任委員会

(9月16日開催)

○主な所管事務調査

●町表彰条例

功労表彰対象者の適用年数の見直しについて審議しました。

●平成23年度防災行政無線(固定系)デジタル化整備工事

平成23年度の整備予定概要と平成24年度の整備予定について説明を受けました。

○主な報告事項

●旧吾妻坂住宅跡地の公売

公売の経過と再公売の予定の説明を受けました。

●湯河原町ファミリーセンターに関するアンケート結果

ファミリーセンターが実施したアンケートの結果、7月11日から8月10日に実施したアンケートの結果の報告を受けました。

●子ども手当制度

10月1日から施行される特別措置法の概要と平成24年度以降に新たに施行予定の法案の概要について報告を受けました。

●有料老人ホーム設置計画

事前協議の出ている2箇所の有料老人ホームの概要について報告を受けました。

●「いじめ防止フォーラム(仮称)」の開催

町内各小中学校の児童・生徒が参加し、本年度、初めて開催する「いじめ防止フォーラム(仮称)」についての説明を受けました。

●湯河原町立小中学校防災アンケート集計結果

町立小中学校のPTAが実施したアンケートの集計結果と教育委員会への保護者からの質問と回答について報告を受けました。

●県西地域の消防広域化

県西地域の消防広域化について参画を見合わせた経緯の報告を受けました。

●消防救急無線デジタル化の整備

平成27年に運用開始予定の消防救急共通波と平成28年に運用開始予定の消防救急活動波について今後の整備計画の説明を受けました。

●平成23年度ポータルシステム(仮称)の推進

●三原市・湯河原町親善都市子ども交流推進事業

●平成23年夏季中の救急状況

報告を受けました。

環境・観光産業  
常任委員会

(9月20日開催)

○付託陳情

「漁業用軽油に係る軽油引取税の免税措置に関する国への意見書の提出を求める陳情書」について、委員会では、漁業用軽油に係る軽油引取税の免税措置の継続について本陳情を採択し、国に対し意見書を提出することとしました。

○主な報告事項

●広域営農団地農道(小田原湯河原線)整備事業

広域営農団地農道(小田原湯河原線)の第2期工区が平成22年度から平成30年度までとなっていることから、今後の湯河原工区での実施計画が報告されました。

●県西営農支援センターの設立

小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、真鶴町、湯河原町及びJAかながわ西湘が参加し、県西営農支援センターを設置することが報告されました。

●茶の出荷制限解除に向けた検査

10月に実施される出荷制限解除に向けた検査の三番茶と秋冬番茶の放射能検査予定と出荷制限解除の条件等が報告されました。

●湯河原町観光立町推進計画

湯河原町観光立町推進計画の策定に向けた「湯河原観光の現状と課題」と今後のスケジュールが報告されました。

●カヤの木沢砂防整備事業

神奈川県が実施するカヤの木沢の砂防工事の計画が報告されました。

●下水汚泥等の放射能測定結果及び焼却灰の処分状況

湯河原町浄水センターの下水汚泥等の放射能測定結果と処分状況が報告されました。

●湯河原町住宅用太陽光発電設備設置補助金交付要綱の一部を改正する告示

●平成23年度夏季行事  
●平成23年度宮上サービ  
ランス制御盤改修工事  
(温泉)

●農地保全活動事業景観作物栽培状況

広域行政特別

委員会

(10月3日開催)

県西地域の消防広域化、消防救急無線デジタル化の整備、真鶴町の下水の処理に関する負担の取扱、湯河原町・真鶴町水道事業広域化の説明を受けました。

行政課題等調査

特別委員会

(10月3日開催)

前回審議内容等の確認と継続中の検討事項である水道事業の広域化、水道事業と簡易水道との統合、水道定額制等料金体系、下水道事業会計の地方公営企業法の適用、保育園のあり方、ごみ収集運搬業務、水道事業の経営の効率化、下水道事業の経営の効率化の8項目について、進捗状況と今後の取組、年次計画等の説明を受け、それぞれ個別に確認をしました。その中で、水道事業と簡易水道との統合について平成23年度の年次計画を一各簡易水道事業体と水道事業の研究、意見交換及び統合について意向調査」に改めました。

「町税等徴収対策強化特別委員会」を設置しました。

(10月5日設置)

税等に関する事項、水道料金・温泉使用料に関する事項を目的として、「町税等徴収対策強化特別委員会」を設置しました。

この委員会では更なる徴収率向上の強化のため調査・検討を行っていきます。

- (委員長) 室伏 友三
- (副委員長) 杉本 光明
- (委員) 露木 寿雄
- 長谷川 俊子
- 丸山 孝夫
- 小澤 眞司
- 土屋 誠一
- 松野 満

主な条例の制定・改正

◆スポーツ基本法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 (制定)

スポーツ振興法の全部改正により、関係する条例を改正しました。

主な改正内容としては「体育指導委員」を「スポーツ推進委員」に改めました。

◆湯河原町税条例 (一部改正)

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い申告等をしなかった者に対する罰則規定を「3万円以下」から「10万円以下」に改正しました。

◆湯河原町福祉社会館条例 (一部改正)

使用料の利用時間区分と冷暖房使用料を見直しました。

◆湯河原町湯河原観光会館条例 (一部改正)

使用料の利用時間区分を見直しました。

議員提出議案

◆湯河原町議会基本条例 (一部改正)

地方自治法の一部を改正する法律の施行により、基本構想の策定の義務付けが撤廃されたことに伴い、基本構想について引き続き議会の議決事件とするため条例を改正しました。

◆湯河原町議会委員会条例 (一部改正)

開かれた議会運営を目的とし、委員会における議員以外の傍聴人の取扱いについて委員会に諮っていたものを委員長の許可に改め、併せて字句等の整理をするため条例を改正しました。



意見書提出

◆漁業用軽油に係る軽油引取税の免税措置の継続を求める意見書

当町の漁業は、資源の減少、魚価の低迷や原油価格の高騰といった経営環境の悪化により、厳しい状況が続いています。

一次産業である漁業の経営費用に燃油代が占める割合は、極めて大きく、燃油の価格安定は、当町のみならず我が国の漁業の継続のため必須であります。

しかしながら、多くの漁船が動力源としている軽油に係る軽油引取税は、一定の用途に限り課税免除されてきましたが、道路特定財源の見直しに伴い、この課税免除は、平成24年3月までの特例措置となっております。

よって国においては、地場水産物を安定供給する地域漁業の存続と振興

を図るとともに、漁業経営の安定を維持するため、漁業用軽油に係る軽油引取税の免税措置を平成24年4月以降も講じられるよう強く要望します。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、環境大臣に意見書を提出しました。

人事案件

◆湯河原町教育委員会委員の任命

前任者の任期が平成23年9月30日で満了となるので、新たに篠原通夫さんを教育委員会委員に任命することに同意しました。

任期は、平成27年9月30日までです。

◆湯河原町固定資産評価審査委員会委員の任命

小松雄成さんの任期が平成23年10月18日で満了

となるため、引き続き小松さんを固定資産評価審査委員会委員に任命することに同意しました。任期は、平成26年10月18日までです。

工事請負契約の締結

◆平成23年度防災行政無線(固定系)デジタル化整備工事

親局(役場内無線送信装置等)・子局(屋外

拡声装置等)・戸別受信機の各設備のデジタル化整備のため工事請負契約の締結をします。(契約額1億122万円)

補正予算が決まりました

会計名・補正額	概要	
一般会計(第4号) (1億6,960万2千円の増額)	衛生組合負担金の増額 急傾斜地崩壊対策事業費の増額 消防団運営事務経費の増額 被災者一時受入助成事業費の増額 など	
国民健康保険事業特別会計(第1号) (8,643万4千円の増額)	前年度繰越金の増額 前年度負担金等の確定に伴う国庫支出金等過年度返還金の増額 予備費の増額 など	
介護保険事業特別会計(第1号)	《保険事業勘定》 (3,182万3千円の増額)	前年度繰越金の増額 前年度負担金等の確定に伴う国庫支出金等過年度返還金の増額 など
	《介護サービス事業勘定》 (85万9千円の増額)	前年度繰越金の増額
後期高齢者医療特別会計(第1号) (341万9千円の増額)	保険料還付金の増額 など	
一般会計(第5号) (140万7千円の増額)	台風15号による災害復旧事業費の増額 など	
下水道事業特別会計(第2号) (949万5千円の増額)	前年度繰越金の増額 污泥焼却施設調査委託料の増額 など	

主な質疑

- ・公会計システム整備事業の内容
- ・2011 湯河原温泉オレンジマラソンの中止に伴う収支差額分を東日本大震災被災地寄附金とすることについて
- ・保育園耐震化事業 保育園耐震化はどの程度か
- ・被災者一時受入助成事業の今後の方向性は
- ・大腸がん検診(集団)の詳細は
- ・環境保全推進事業 住宅用太陽光発電設備設置費補助金の実績と今後の申込みの可能性は
- ・緊急雇用創出事業(農地管理状況調査事業)の内容
- ・サマー&オータムキャンペーン事業の内容と宿泊券の販売実績
- ・急傾斜地崩壊対策事業の状況
- ・住宅リフォーム助成事業の現状
- ・消防団運営事務経費 消防団員等公務災害補償等共済基金負担金について

## 審議した議案と各議員の賛否（平成23年9月定例会）

○は賛成、×は反対を表しています。

議案番号	議案名	議員名													審議結果
		山本俊明	室伏友三	村瀬公大	露木寿雄	佐藤 恵	長谷川俊子	高橋延幸	内藤陽子	杉本光明	原田孝夫	丸山真司	小澤誠一	土屋野満	
40	専決処分の承認について（スポーツ基本法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
41	湯河原町税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
42	湯河原町福祉会館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	湯河原町湯河原観光会館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	平成23年度湯河原町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
45	平成23年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
46	平成23年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
47	平成23年度湯河原町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
48	決算の認定について（平成22年度湯河原町一般会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
49	決算の認定について（平成22年度湯河原町国民健康保険事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	認定
50	決算の認定について（平成22年度湯河原町下水道事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
51	決算の認定について（平成22年度湯河原町老人保健医療特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
52	決算の認定について（平成22年度湯河原町介護保険事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
53	決算の認定について（平成22年度湯河原町公共用地先行取得事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
54	決算の認定について（平成22年度湯河原町後期高齢者医療特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
55	決算の認定について（平成22年度湯河原町水道事業会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
56	決算の認定について（平成22年度湯河原町温泉事業会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
57	湯河原町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
58	湯河原町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
59	平成23年度湯河原町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
60	平成23年度湯河原町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
61	工事請負契約の締結について（平成23年度防災行政無線（固定系）デジタル化整備工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出6	湯河原町議会基本条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出7	湯河原町議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
決議第1号	町税等徴収対策強化特別委員会設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情8	漁業用軽油に係る軽油引取税の免税措置に関する国への意見書の提出を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
意見書2	漁業用軽油に係る軽油引取税の免税措置の継続を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決



地方自治体の抱える課題に対する理解を深めるため、「自然エネルギーの現状と課題」をテーマに箱根町で開催された足柄下郡議長会全議員研修会に全議員が出席しました。

（10月31日開催）

**全議員研修**

## 所管事務調査を実施しました

10月7日(金)に実施した「総務文教・福祉」・「環境・観光産業」常任委員会合同所管事務調査の様子です(参加議員 14名)。

【島田市】 安全で安心な新エネルギーの調査・研究のため「関東農政局大井川用水農業水利事業所」を訪れ、伊太小水力発電所の建設現場を視察しました。



伊太小水力発電所 建設現場



伊太小水力発電所 建設現場

【静岡市】 防災先進地の静岡県の防災対策を調査・研究のため「静岡県地震防災センター」を視察しました。



防災講話



地震体験コーナー(震度6超の体験)

防災講話から

- ・「自助」・「共助」が大事。1週間、10日は自分達で何とかする。
- ・「私の防災なくして、家族の防災なし。」
- ・「今できることから始める。まず自分の身の安全から。」
- ・普段からの防災訓練、防災意識の高揚、防災教育が重要
- 家具転倒防止対策—など

委員長 内藤 陽子  
副委員長 露木 寿雄  
委員 佐藤 恵・原田 洋・丸山 孝夫・小澤 眞司

### 議会だより編集委員会

四季彩のまち湯河原の秋の風情である池峯のみみじが色づく今日この頃、10月27日(木)と28日(金)に開催した議会報告会では、町民の皆様のご意見を沢山いただきました(ありがとうございます)。

湯河原町議会は、平成18年12月、北海道の栗山町に続き全国で一番目となる議会基本条例を制定し、各市町村の議会から視察にご来湯いただき、町内の旅館に宿泊していただいています。

これからも「議会だより」では、議会の様々な報告やお知らせをまいります。

(内藤 陽子記)

### 編集後記

※午前は10時、午後は1時の予定です。  
ただし、8日の本会議は、午後3時の予定です。

- 12月議会日程
- 11月28日(月) 午前 本会議(一般質問等)
  - 29日(火) 午前 本会議(条例・補正予算等)
  - 12月1日(木) 午前 環境・観光産業常任委員会
  - 午後 行政課題等調査特別委員会
  - 5日(月) 午前 総務文教・福祉常任委員会
  - 7日(水) 午前 町税等徴収対策強化特別委員会
  - 午後 広域行政特別委員会
  - 8日(木) 午後 本会議(委員長報告等)

### 傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます(本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です)。

【受付】開催日の午前9時から  
【場所】第1庁舎2階 議会事務局